

第15期 ビジネスレポート
BUSINESS REPORT

2023年12月期

2023年1月1日 ▶ 2023年12月31日

株式会社ブロードリーフ

証券コード:3673

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループは、企業理念の「感謝と喜び」および「社名の由来」に込めた想いの実践を通じて、変わりゆく事業環境の中でも、常にお客様の事業継続や事業創造に貢献するための活動を続け、中期経営計画(2022-2028)に取り組んでおります。計画最終年度の2028年12月期 連結業績計画を以下と設定し、二つの成長戦略である「クラウドの浸透」と「サービスの拡張」を推進しております。

売上収益 325億円

営業利益 130億円(営業利益率40%)

親会社の所有者に帰属する当期利益 80億円

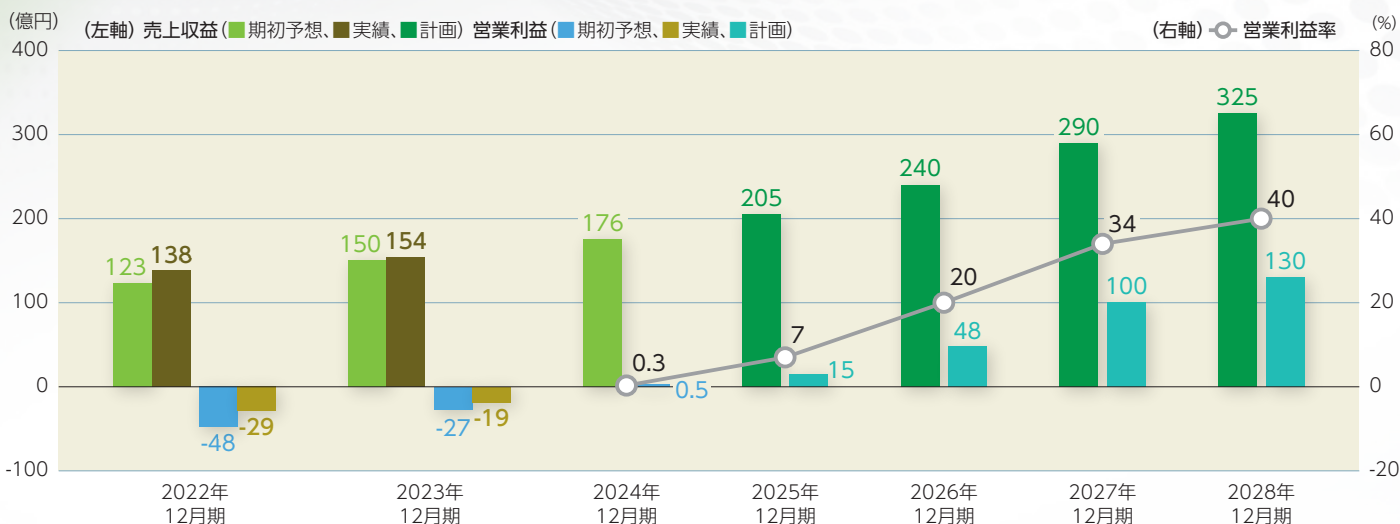
2023年12月期におきましては、お客様のDXニーズに沿った提案を積極的に実施することで、サブスク型クラウドソフトの契約数が増加し、既存ユーザーのクラウドソフトへの移行も順調に進みました。その結果、前期比で売上収益が11.2%増収、親会社の所有者に帰属する当期損益が9億円以上の改善となり、2022年12月期に続き期初の連結業績予想を上回る着地となりました。2024年12月期は、この増収トレンドを継続させるだけでなく、当社グループ社員が一丸となって更に加速させ、通期業績の黒字化を目指してまいります。

中期経営計画(2022-2028)の推進を通じて、当社グループが持続的に成長できるように努めてまいります。皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 大山 堅司

中期経営計画(2022-2028)の進捗 (計画値は2024年2月9日公表時点の数値)





ブロードリーフは創業来、「企業理念」および「社名の由来」に込めた想いの実践を通じて、
変わりゆく事業環境の中でも、常にお客様の事業継続と事業創造に貢献するために最適な製品・サービスを開発・提供しています。

企業理念

感謝と喜び

感謝と喜びの心を根本に、幅広い業種・業界に特化した業務アプリケーションを開発し、
より良い製品・サービスを提供することにより、お客様の事業創造に貢献いたします。



社名の由来

ブロードリーフとは **広葉樹** のことです。
広葉樹の多くは春から夏にかけて葉に日差しを受けて成長し、冬には葉と実を落として土に養分を返します。
その循環が様々な動植物と共生できるフィールドを育むのです。
ビジネスの大地に一本の広葉樹として根をおろし、葉を茂らせ、実をつけ、
お客様をはじめとするすべての人々とともに未来へと成長を続けたい。
ブロードリーフという名にはそのような気持ちが込められています。

2023年トピックス

トピックスの一覧はこちらをご覧ください
<https://www.broadleaf.co.jp/company/press>



4月

生成AI機能を搭載したソフトの試験運用を開始



当社が保有する大量の独自データを基に構築した生成AI機能を搭載したクラウドソフトの試験運用の開始を発表しました。当社は、慢性的な人材不足や自動運転機能の急速な進化への対応が課題であるモビリティ産業において、最新のテクノロジーを活用することで、お客様の業務を効率化させ、生産性の向上に貢献してまいります。

詳細はこちらをご覧ください



8月

通期連結業績予想の上方修正



非モビリティ産業向けパッケージソフトやパソコンなどの販売が順調に推移しました。これにより、2022年12月期に続き、期初に開示した2023年12月期 通期連結業績予想を8月に上方修正しました。

詳細はこちらをご覧ください



8月

異常や不正を検知する機能を開発



当社が保有する40年間のデータベースを基に、お客様の各種業務における異常や不正を検知する分析AI機能を開発し、クラウドソフトに搭載予定であることを発表しました。これにより、当社は第三者機関のような中立的な立場から、お客様が安心・安全な整備・修理手続きサービスをカーオーナー様に提供できるように支援します。今後もカーオーナー様の安心・安全なカーライフに貢献してまいります。

詳細はこちらをご覧ください



12月

トヨタモビリティパーツ株式会社との協業



当社が提供するクラウド受発注プラットフォームで、トヨタモビリティパーツ株式会社を取り扱う部品の取引開始を検討することに合意しました。受発注プラットフォームは、部品の見積から発注、納品に至るまでの作業をワンストップで提供しています。カーメーカー系列企業との協業は、取り扱い部品数の拡大につながります。今後も引き続き、お客様の業務効率や生産性の向上に貢献してまいります。

詳細はこちらをご覧ください



財務ハイライト

IR情報の詳細はこちらをご覧ください
<https://www.broadleaf.co.jp/ir/>



連結経営成績・財務状態 (百万円)	2022年 12月期	2023年 12月期	2024年 12月期予想
売上収益	13,833	15,385	17,600
営業利益 (△は損失)	△2,897	△1,902	50
親会社の所有者に帰属する当期利益 (△は損失)	△2,431	△1,487	40
資産合計	33,535	36,750	
負債合計	9,873	14,263	
資本合計	23,662	22,487	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,606	3,425	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,910	△3,669	
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,237	705	

当期決算と来期予想のご報告

2023年12月期は、主力商材となるサブスク型クラウドソフトの販売を強化しました。また、旧来のパッケージソフトをご利用いただいているお客様の利用期間満了に伴うクラウドソフトへの移行も順調に進みました。これらにより、クラウドソフトの提供数が増加し、ストック売上が積み上がりました。コスト面においては、今後の機能拡充とサービス拡張に備え、クラウド基盤やバックオフィス業務の強化などの先行投資を行いました。この結果、前期比で売上収益は11.2%の増収となり、親会社の所有者に帰属する当期損益も9億円以上の改善となりました。

2024年12月期の業績予想では、引き続きクラウドソフトへの移行を進めることで増収幅が増え、営業利益も黒字化すると予想しています。

配当金について

2023年12月期は配当金を1.00円としました。
2024年12月期は、合理的な算定が可能となった時点で予想を公表します。

1株当たり配当金 (円)	2022年 12月期	2023年 12月期	2024年 12月期予想
年間配当金	1.00	1.00	未定